

# 県教委ニュース イベント情報

美術館・博物館

## ▼ 県立中央博物館 春の展示

### 「房総のミニチュア『生態園』

### ～日本初エコロジー・パークの35年～

県立中央博物館（千葉市）の本館に隣接する生態園は、造成地に房総の代表的な木や草を植え、ちばの多様な自然を再現した野外観察施設です。そこにいる全ての生きものと、それらの関わり合い（生態系）を展示物と考える日本初のエコロジー・パークとして 1989 年に開園しました。ゼロから生態系を造った本施設は、開園から 35 年が経った現在も変化を続けています。

本展では、この森を造り、35 年にわたって守り、育て、調べ続けてきた研究員たちの活動とその成果を、標本や写真、調査風景の再現ジオラマ、研究員の等身大パネル等で楽しく紹介します。観察会やミュージアムトークなど、イベントも盛りだくさんです。



生態園の舟田池と野鳥観察舎



昆虫調査の様子



クゲヌマラン  
(絶滅危惧種)

会 期 令和7年6月8日（日）まで

開 館 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日 月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌平日）

入場料 一般 300 円、高校生・大学生 150 円

※中学生以下・65 歳以上・障害者手帳をお持ちの方とその介護者 1 人無料

会場・問い合わせ 県立中央博物館（千葉市中央区青葉町955-2）

TEL 043-265-3111

千葉県立中央博物館

検索

